

都筑中央公園はグリーンマトリックスシステムの中核となる区内最大の総合公園

都筑中央公園自然体験施設



ローザ・つづきく

里山便り

令和7年5月31日 第273号

発行：特定非営利活動法人 都筑里山倶楽部 理事長 岩嶋 伸幸
〒224-0032 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 57-8 Tel& Fax 045-941-0987



特定非営利活動法人 都筑里山倶楽部

横浜フラワー&ガーデンフェスティバル 2025

市民のパワーで街に緑を 3sat5mon

5月のGWに開催された「横浜フラワー&ガーデンフェスティバル 2025」に、今年も都筑里山倶楽部も出展させて頂きました。会場では、都筑中央公園の竹林の竹を使った竹細工や、昔ながらの炭焼きで生まれた炭製品、そして都筑里山倶楽部の紹介を展示しました。

炭の消臭効果や、竹細工の繊細な技術に触れられるコーナー。自然素材の美しさや素朴さと同時に竹細工の技術の高さを伝えられたと思います。単なる自然保全にとどまらず、こうした“体験”や“交流”を通して、市民一人ひとりが自然に関心を持ち、暮らしに緑を取り戻すきっかけづくりでもあります。今回のフェスティバルは、私たちの思いが多くの方に届いたら幸いです。M.Y.



■ ゴールデンウィークの昆虫観察会

5/4(日)

当日の天気は晴れ、参加者34名、講師1名、ボランティア6名で観察会を開催しました。まず会議室で、資料を配布後、本日の観察会のスケジュール、自然観察するときの注意について話し、今回の観察会のポイントであるアオスジアゲハ等のチョウについて説明した後、本日の観察コースについて話しました。公園では、親子一緒に、虫取り網で昆虫を追いかけ、採りました。名前がわからない昆虫は、講師の先生やボランティアに聞いて、教えてもらいました。今回の観察会では、14種の鱗翅目、15種の甲虫、2種の半翅目、4種の直翅目、8種のアブ・ハチ、その他3種の昆虫を観察しました。野外での活動終了後、会議室に戻り、ふりかえりとまとめを行い、最後に、アンケートを記入していただき、観察会を終了しました。T.N.



■ 初夏の野鳥観察会 5/18(日)

当日の天気は晴れ、参加者30名、講師1名、ボランティア7名で観察会を開催しました。まず会議室で、資料を配布後、本日の観察会のスケジュール、自然観察するときの注意について話し、観察会講師よりこの季節に見られる野鳥、野鳥の見つけ方等について説明がありました。そして会議室を出て、参加者は、レストハウスの前で、双眼鏡の使い方の説明を受け、公園に出かけました。



宮谷戸大池では、水面に浮かんでいるカルガモを双眼鏡で観察し、森の中では、コゲラ、エナガ等の声を聴きながら、木から木へ移動している野鳥を、双眼鏡を使って頑張って探しました。

今回の観察会では、18種の野鳥を観察しました。野外での活動終了後、会議室に戻り、ふりかえりとまとめを行い、最後に、アンケートに記入していただき、観察会を終了しました。 T.N.

■ローザ・つづきく バラまつり 2025 5/11(日)

昨年度とは違い、良い天候に恵まれての開催となりました。そして今年も、桜の広場を第二会場として開放し、円形広場との2会場です。桜の広場には、高さ5メートルの竹のピラミッドを中心にハンモック体験、竹の弓矢のシューティングゲーム、竹トンボ・ぶんぶんゴマの色付け体験と飛ばし方(回し方)教室を開催。販売は綿あめ体験とポップコーンと子供たちに人気のアイテムをラインナップしました。会場でのお手伝いには、茅ヶ崎中学校おやじの会のメンバーが助っ人に来てくれて子供たちを楽しませてくれました。ご協力ありがとうございました。円形広場の人気はステージパフォーマンスです。こちらにも出演者とお客様が一体となって大いに盛り上がりました。コーディネートはいつもの都筑文化芸術協会の皆さんで、手慣れたものです。ありがとうございました。

ご来賓では佐々田都筑区長がお越しくださり、ローザ・つづきくの由来についてもお話していただきました。いつもありがとうございます。

このように毎年多くの方々を支えられての開催で、我々も精一杯頑張ってお来園者の方々に喜んでもらいたいと思っています。模擬店の販売は、昨年度より販売数を増やしましたが、早々に売り切れが続出と非常に盛況となりました。販売金額から想定した来園者は4,200人と昨年を大きく上回りました。

開催時間も15時までと1時間延長したのも良かったのかもしれませんが。秋には、「里山まつり」を開催します。喜んでいただけるようしっかり準備してまいりますので、また「里山まつり」でお会いしましょう。

T.N.



■ジュニアくらぶ 初夏の観察会 5/17(土)

毎年、5月の時期に開催しているジュニアくらぶは野イチゴ目的の観察会。その年毎に状況が違い、今年はクサイチゴの実が多く、また、生育範囲が広がっていました。子供達は実が多く取れたことが楽しかったようです。一方、昨年、それなりに実っていたクワの実は時期が早いようで、これから大きくなるようで、まだ緑色の状態でした。しばらくすれば黒い実がタワワになると思います。



さて、公園内で野イチゴらしい味のカジイチゴとモミジイチゴは状態が悪く、今後は期待薄のようです。フィールドの変化はこれまでもよくあったことですが、少し寂しいですね。来年はどんな顔をこのフィールドは見せてくれるのか楽しみです。

T.H.

■ 歴史未来フェス 2025 5/24(土)~25(日)

今年で第3回となる「歴史・未来フェス」に初めて参加させていただきました。横浜市歴史博物館と大塚・歳勝土遺跡公園、都筑民家園と歴博一帯で開催される大きなイベントです。

我々は、歴博入口横に、紙芝居・ブックカフェ・こども写真館さんたちと一緒に出展させていただきました。竹細工・竹炭製品、ハチミツ販売やカエルのカスタネット、ぶんぶんゴマ、竹トンボの色付け体験、竹ぼっくり作り体験などを通して「都筑中央公園」のアピールをしてきました。

大塚・歳勝土遺跡公園にはキッチンカーやいろいろな物販、体験会などが開催されており、こちらにも多くのお客様が訪れていました。また、この2日間は歴博の展示が無料で見られることも集客に貢献した一つでしょう。しかし都筑区民でありながら、都筑中央公園は知っているが行ったことがないという方も結構いました。まだまだ我々のアピール不足を感じました。しかし、体験コーナーは一日中お客様が途切れることなく非常に盛況でした。これら体験イベントを通して、もっともっと都筑中央公園の良さ、楽しさを宣伝していきましょう。

K.M

炭焼き 5月の活動

これまで窯(MK-1)の不調が続いていましたが、この3月の実験で煙道部におけるタールなど分解物の詰まりが原因であるとほぼ特定できましたので、今回も十分な清掃をして再現性があるかについて確認を行いました。結果は次の通りで、従来と同等の高品質な竹炭を同様の収率で回収できました。

【ドラム缶 MK-1 窯炭焼き】

歴史未来フェス出店



今月の炭焼きは、公園内の間伐竹を材料に2ヶ月ぶり竹炭を焼きました。前回の竹炭焼き(2025年3月)とほぼ同様の結果となり、従来の高品質な炭焼きが復活しました。これによって昨年悩まされ続けた窯(MK-1)不調の原因の特定が完了しました。

また、5月は、倶楽部恒例の「ローザつづきくバラまつり2025」や「第3回歴史未来フェス」など、大きなイベントがありましたので、その準備を中心に活動を行いました。

炭材：長さ68cm(伐採日 2024年1月26日) 乾燥日数/丸竹：379日(約1年)
 竹割後：91日(約1ヶ月) [入炭量] 58.19kg(乾燥減量：43.6%)
 [出炭量(率)] 12.7kg(21.8%) [良炭量]：6.6kg(11.3%) [採取竹酢液] 12.0L

MK-1 窯の不調が解決できましたので、今後の課題は懸案となっている宮谷戸窯(MK-2)の補修です。現在解体中のばじょうじ谷戸のドラム缶窯を宮谷戸に移設することを前提に、具体的な計画を立てて実行に移すことになるでしょう。

【イベントへの参加と準備】

■ ローザつづきくバラまつり円形広場・さくら広場

今年から円形広場、さくら広場の2会場での開催となりました。さくら広場にはお祭りのシンボルとなる高さ5mの竹ピラミッドを設置し、沢山の子供たちが頂上を目指して果敢に挑戦してくれました。また、桜の木に張ったハンモックも子供たちに大人気でした。



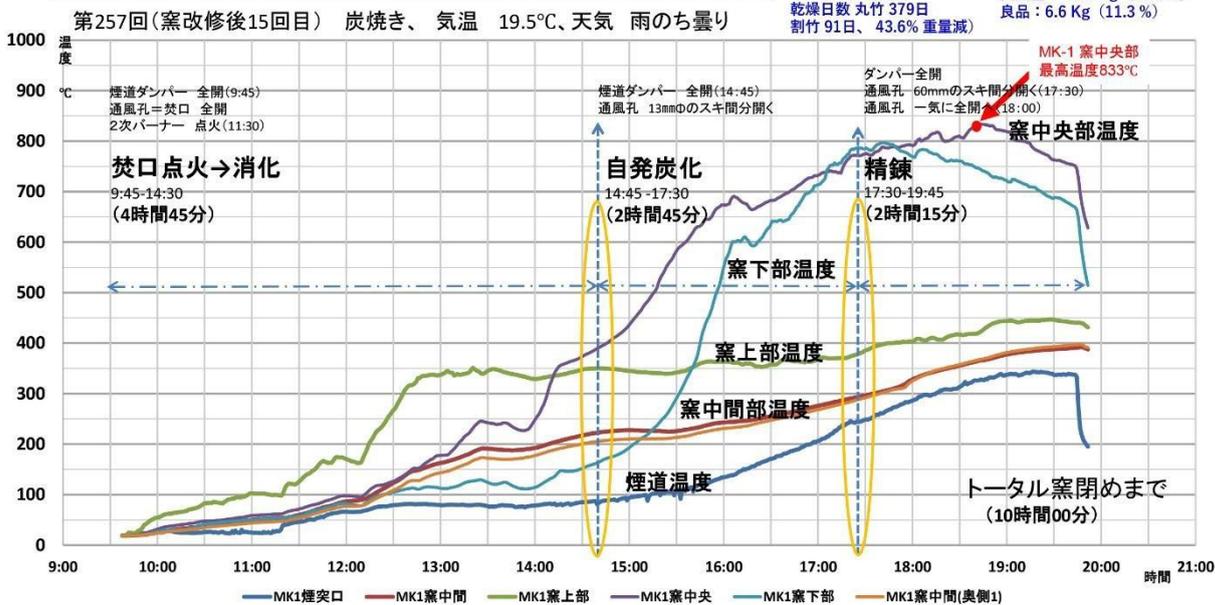
ピラミッド作り

■ 第3回歴史未来フェスでの出店活動

2025年5月17日(土) 宮谷戸 MK-1改修窯 竹炭焼き結果

炭材：長さ68cm 長寸
伐採日 2024年1月26日
3年以上の成長竹
乾燥日数丸竹 379日
割竹 91日、43.6%重量減

J.T.
入炭材量：58.19 Kg
採取竹酢液：12.0 L
出炭量：12.7 Kg (21.8%)
良品：6.6 Kg (11.3%)



6月7月 行事予定

月	日	曜日	行 事	時間	集合場所	参加費
6	1	日	ジュニアくらぶ 田植え体験	9:00 ~ 14:00	ばじょうじ谷戸休憩所	-
	7	土	里山保全体験(竹細工)	9:30 ~ 12:00	ばじょうじ谷戸休憩所	300/100
	8	日	初夏の昆虫観察会	9:00 ~ 12:00	レストハウス	300/100
	14	土	里山ウォークラリー	10:00 ~ 15:00	円形広場	300
	14	土	防災キャンプ(泊り)	13:30 ~ 20:00	展望広場	3000/1000 (1泊)
	15	日		6:00 ~ 11:30		
	22	日	ネイチャークラフト作り	10:00 ~ 15:00	円形広場	500
	28	土	夏のキノコ観察会	9:00 ~ 12:00	レストハウス	300/100
	7	土	炭焼き(窯詰め、炭材作り)	9:00 ~ 12:00	宮谷戸炭焼施設	300/100
	14	土	炭焼き(火入れ、炭焼き)	9:00 ~ 17:00		300/100
	14	土	炭焼き(火入れ、炭焼き)特別プログラム(風鈴)	9:00 ~ 11:30		300/100
21	土	炭焼き(窯だし、炭材作り)	9:00 ~ 12:00	300/100		
7	5	土	田畑作業体験(ジャガイモ掘り)	10:00 ~ 12:00	ばじょうじ谷戸休憩所	800/600
	5	土	田畑作業体験(ジャガイモ掘り年間コース)	10:00 ~ 12:00		-
	12	土	昆虫博士養成講座(第一回)	9:00	レストハウス会議室	2000 (2日で)
	13	日				
	13	日	草木染め	13:00 ~ 15:00	ばじょうじ谷戸休憩所	800
	26	土	夜の昆虫観察会	18:30 ~ 21:00	レストハウス	300/100
	12	土	炭焼き(華炭作り)	9:00 ~ 12:00	宮谷戸炭焼施設	300/100

<応募方法> 行事開催10日前までに一行事ごとに HP または往復はがきで参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号を記入してお申し込み下さい。申し込み多数の場合は抽選になります。抽選の結果は行事の1週間前までにご連絡致します。HP <https://tzksatokura.org/> お問い合わせ tsuzuki-park@tmtv.ne.jp



里山の恵み

- 竹炭 (港北ニュータン袋入り) 300円
- パラ炭 袋入り 750g / 300円
5 Kg / 1200円
- 竹酢液 濾過品 2L / 500円
蒸溜品 500 ml / 500円
- 竹細工各種 200円 ~
- 青竹材 200円 / 1m

編集後記

バラまつりも大盛況で終わりました。遊びに来てくれた皆様楽しんで頂けたでしょうか。今年は二つの場所に分かれており小さな親子づれも楽しんで頂けたと思います。鯉のぼりもしばし来年まで倉庫に収納されてお休み ZZZ。また来年もよろしくお願い致します。



6月 保全田畑部会 予定表

日付	曜日	9時-12時	13時-17時
3	火	(D) 園路の笹刈り、梅林~ドウダンツツジ (G) サツマイモの植付け	
5	木	(H) バラ花壇、花柄摘み、除草、消毒、追肥 (G) ジャガイモ畑、土寄せ、雑草取り	
10	火	(A5) 笹の条刈り (G) サトイモ畑、土寄せ、雑草取り	
12	木	(A4) 笹の条刈り	
17	火	(H) バラ花壇、花柄摘み、除草、消毒	
19	木	(B1) 竹林の整備、竹細工の日	
24	火	(A3) 笹刈り	
26	木	(園内)パトロール、(I-①)部会会議	